

第 206 号 内容紹介

1, J・ファリア他「アメリカの侵略とどうたたかうか/現地報告」

ベネズエラの与党、社会主義統一党（PSUV）全国指導部の一員で元貿易相が、アメリカとのたたかひの基本姿勢を、地方幹部とあわせて現地から訴え。日本 AALA 主催の第二回オンラインシンポでの発言記録。

2, 羽場久美子「ベネズエラ攻撃の国際的影響と日本の針路」

ねらいは西半球でアメリカに対抗する政権の解体とグローバルサウスの分断。東アジアでも同様の事態があり、日本も無関係でない。対抗するのは世界の平和勢力との連帯だ。第二回ベネズエラ報告会での発言。

3, C・モキバー「屈服する世界/ガザ平和評議会の闇」

トランプのガザ和平案を承認した昨年 11 月 17 日の安保理決議。世界は国際法を踏みにじったトランプ・イスラエルの新植民地主義に屈したのか。安保理決議の内容と「平和評議会」の欺瞞を徹底解明する。

その他の記事は「AALA ニュース編集日記」で参照できます（[aala_news の編集日記 \(livedoo.na 愛用紹介 r.jp\)](https://aala-news.livedoo.na/love-intro.r.jp)）